

## 経験と言葉

進路指導主事 石原 俊明

先月キャリア教育セミナーという進路行事を行いました。社会の様々な分野の最前線で活躍する方々を本校に招聘し生徒と交流していただく行事です。私達教職員も生徒も自分が経験してきたことしか知りません。そこで実社会での経験に基づいた講師の方々の言葉はまさに珠玉の言葉であるといえます。講師は本校出身のOB、OGも多く招聘しましたので、生徒は先輩方の言葉をよりリアリティをもって拝聴することができたと思います。今月号ではセミナーを受けた生徒の感想文を掲載いたしますので将来の進路決定の指針にしていただければと思います。

## 〈キャリア教育セミナー〉

概要：キャリア教育の一環として各分野（保育・製造・金融・医療・美容・ホテル業・警察・消防・自衛隊・JR・福祉）で活躍する方たちとの交流会を行うことにより、優れた社会人になるための動機づけを行うと共に利根商で学ぶことの意義を知り、より意欲的な学校生活への意識高揚を目的とした座談会（交流会）を行う。

日時：12月16日（水）5・6校時（13：30－15：20）

形式：18分野20名の講師を各部屋に固定。生徒は自らの希望を中心に講師のいる部屋に移動し3回の交流会に参加する。講義形式ではなく、質疑応答を中心とした座談会・交流会形式をとる。



講師：浦野華帆さん（ホテル松本楼）

「接客業で、お客様の事をよく見ておく事が大切なのだ実感しました。また、言葉づかい、礼儀、笑顔が大切だと知りました。本校では『おじぎ』の研修も受けたので将来に役立つと思いました。今後、外国の観光客も増え、英語を使えた方が良いという話にも驚きました。」（感想：関 碧衣）



講師：高橋照夫さん（川場村社会福祉協議会）

「お年寄りの方に話しかけても意志が通じなかったり反応がなかったりすることもあるそうですが、落ち込まずに他の方法を探して接していくというポジティブさを見習いたいと思いました。」

（感想：姉崎 みらの）



講師：番場誠人さん（前橋市立広瀬小学校）

「僕の中で、小学校で働いている人は『先生』という印象が強かったけれど、その小学校を支えている事務の仕事は大変だと思いました。」

（感想：富澤 蒼平）



講師：生方颯太さん（JR東日本）

「泊まり込みの仕事もあるが、就業の時間がキッチリとしていて、たくさんの知識を身につけることができ、仕事の種類が多いと知り魅力を感じました。またメモを取って一発で覚えて復習をして確実に身につけるという姿勢は私の生活にも活かせると思いました。」（感想：小野塚 理紗）



講師：坂庭和成さん（大同特殊鋼）

「飛行機の部品などを作っていると知って、これはスゴイなと思いました。たった1つの部品でも不良品があれば人の命に関わるのでそれだけでも十分にやり甲斐を見いだせると思いました。今まで以上に製造業に関心が持てました。」（感想：阿部 透哉）



講師：前田善成さん（沼田ロータリークラブ・前田設備）

「人が嫌がる仕事をやるとお金にもなるし、次の仕事を頼まれやすいという話を聴いて、僕もみんなが嫌がる仕事をして次の仕事を任されたいと思いました。」（感想：池田 優真）



講師：大草由美子さん・七五三木聡一さん（国立沼田病院）

「看護の看とは手をかざして見るという意味で、護は守るという意味だと教えていただきました。患者さんが笑顔になり元気になることがやりがいで、私達も嬉しい気持ちになるということを知りました。」（感想：荒田 望音）



講師：尾崎雅宏さん（介護老人保健施設とね）

「昔話を聴くことは得意なのですが、話すことが苦手なのでいろいろなことを調べて学習して、楽しく高齢者の方と関わりたいと思いました。治療している人に効果が出て感謝されることに喜びを感じることは素晴らしいことだと思いました。」（感想：入澤 沙樹）



講師：増田美穂さん（熊の子保育園）

「保育士は子どものお世話をする職業だが、子ども達に視線を合わせ、先生自身が『正しい言葉』を使っていないと子ども達に影響が出てしまうとお聴きして、子どもと接する時の『小さなこと』の大切さを知りました。」（感想：矢嶋 梨乃）



講師：島田崇行さん（沼田警察署）

「警察の方は国内の治安を守るために専門的な勉強やパトロール、真夜中の事件に対応するために寝ずに勤務をしたりととても大変な仕事だとわかりました。向上心や積極性、コミュニケーション能力が大切な職業だと思いました。」

（感想：角田 雅也）



講師：金子好雄さん・八須賀裕也（美容室プロトロン）

「美容師になるためには技術力と人間力が大切だと教えてください、心の優しさのない人はどんな仕事をしていてもだめだというお話を聴き、心に刻んでおこうと思いました。」（感想：飯塚 祐斗）



講師：西田俊太郎さん（沼田ロータリークラブ・(株)西田）

「西田さんの会社は卸売業だけでなく小売業、建設工事もしていると聞き、すごく立派な会社だと分かりました。私は大工になりたいという将来の夢をあきらめようと思ったのですが、西田さんの話を聴いてあきらめずに大工になろうという気持ちが強くなりました。」（感想：平野 優）



講師：星野國昭さん（利根沼田広域消防本部）

「消防という仕事は火を消すだけでなく、自衛隊のように震災が起きた場所へ行って作業を行う大変な職業だと知りました。逆にその分、いろいろな人達のために働くことができる魅力を感じました。」（感想：原 凜成）



講師：今井幸吉さん（沼田ロータリークラブ・小松屋）

「誰にでもできることで『すぐ返事をする』ということが自分が思っていた以上に大変なことだと実感しました。自分の事情だけで物事を考えるのではなく、その先のことや自分を頼りにしてくれている人がいるということを考えて『返事』をしたいと思いました。」（感想：飯田 遥）



講師：若山晃さん・倉田康美さん（自衛隊群馬地方協力本部）

「印象に残ったことは東日本大震災の時の動画で、災害の大きさに驚きました。人のために仕事をすることの凄さや覚悟、かける思いの強さが伝わってきました。」（感想：後藤 大河）



講師：角田和也さん（藤森工業）

「藤森工業ではフィルムなどが作られていると知りました。仕事ではミスを隠さない、ごまかさないということがとても大切だということが分かりました。」（感想：霞 光明）



講師：持谷明宏さん（沼田ロータリークラブ・猿ヶ京ホテル）

「『おもてなし』の基本は相手のことを常に考えて行動すべきという考えには圧倒される思いでした。本当の『おもてなし』の意味をしっかりと理解できて良かったです。」

（感想：野村 夏海）



講師：木内早紀さん（東和銀行）

「お客様から預かったお金が合わない時は、通常5時で終わりの仕事が9時過ぎまで1円を探したとお聴きして、たった1円でもお客様の大事なお金として扱う責任感を要する仕事だと思いました。」（感想：大塚 諒太）